

第3学年 学年だより

タンポポ

流山市立新川小学校

特別号

令和2年5月18日

ピンチをチャンスに!



風薫る季節となりました。本来であれば、校庭いっぱい子どもたちの声が響き渡り、笑顔あふれる季節となっていたことでしょう。しかしながら、コロナウイルスの影響で、このような状態となってしまっています。この現状を憂いてばかりいても仕方ないですので、前を向いて、着実に歩を進めるべきだろうと考えています。“ピンチをチャンスに!”この言葉を胸に刻んで頑張っていきましょう。

7日(木)元気に“おはようございます!”と登校してきた子どもたち。教室へ入ってくるなり、堰を切ったように話し出す。やっぱり、教室はいいなあ!友達もいいなあ!という思いが、子どもたちの表情に表れていました。

子どもたちの学習に目を通すと、

- 漢字ノート1冊終わっている子
- 理科のノートに昆虫の絵をたくさん描いている子
- NHKの番組を視て、昆虫調べをする子
- 「かえるのびよん」をていねいに視写している子
- 計算ドリルをどんどん進める子 などなど

どんどん自分で学習を進めている様子がみられ、ちょっぴり安心!もちろん保護者の方のフォローがあつてのものなのかもしれませんが…。

お忙しい中、本当にありがとうございます。

もう少し、このような状態が続くと思われまので、引き続きよろしく願いいたします。やらされる学習から、自分でやる学習へ転換する絶好のチャンスでもありますので、なるべく口を出さずに、見守っていただけたらと思います。



3年生の学習は、体験することがとても重要になってきます。安全が第一、できる範囲でかまいませんが、臭いをかいたり、手で触ったりと、五感を大切にしたい学習がとても大事になります。外へ出て、花を見たり、生き物を採集して飼ってみたりして、学びを深めるのです。知識を身に付ければよいというわけではなく、そこから、どのように活用していくのかが問われているのです。